

令和6年7月1日

教育指導課長 殿

令和6年度 教科書展示会実施報告

文京区教育センター所長

木口 正和

(公印省略)

このことについて、教科書展示会（特別・法定）の実施結果を下記のとおり報告する。

記

- 1 開催期間 特別展示会 令和6年6月 3日（月）～6月13日（木）  
法定展示会 令和6年6月14日（金）～6月29日（土）  
※ ただし、休館日を除く。
- 2 展示時間：午前9時～午後5時
- 3 場 所：文京区教育センター2階 教育資料室・教科書センター
- 4 展示教科書：各教科書目録（令和7年度使用）に登載されている、小・中・高等・特別支援学校用教科書
- 5 実施結果：（1）意見票数 63名  
（2）内訳  

①小学校校長・教員	0名
②中学校校長・教員	0名
③高等学校校長・教員	3名
④その他学校の校長・教員	7名
⑤教育委員会関係者	0名
⑥その他	53名
⑦不明	0名

計 63名

6 区民意見

・どの教科も細かく学び方のでびきのようなものがあり、自学できるようになっているのに驚きました。（コロナ禍の影響？）道徳では考えを押しつけず自分で考えることが必要だと思うので、Gakkenの教科書がよいと思いました。魅力的な題材が多く今の中学生が興味をもって学べそうです。日本女子大の広岡浅子さんが載っているのもよかったです。

・子供が3人いますが、学校で歴史を勉強し「日本人は悪いことをした」という話を聞き、残念な気持ちになります。もちろん反省や失敗から学ぶことが大事ですが、日本に

はずばらしい先人や取り上げるべきたくさんいい素材があります。そういうところを子供に教えていただきたいと思います。そういう観点から自由社の『新しい歴史 教科書』には例えば人物クローズアップで先人の生き様を学ぶことができます。また P56 飛鳥文化、天平文化には世界最古の誇れるものが掲載されています。今まで自分が学んでこなかったことがたくさん掲載されており、このような教科書で学びたかったと思える教科書です。是非この教科書で子供にご指導いただきたいと思います。先人に誇りをもつことで自己肯定感も育つと思います。

- 子どもが使用する教科書に興味がありました。どの教科書も印刷がきれいで、QR コードもあり、充実した内容だと感じました。いっぽうで、内容をつめ込みすぎて見づらいものも沢山ありました。ゆったりした誌面でしっかり考えられる教科書を望みます。
- よい会場で人があまりいなくてもったいなかった。多くの人に教科書に関心を持ってもらえるよう、地方自治体がひろくよびかけてほしいと思った。長時間、見させていただき、ありがとうございました。
- 日本の歴史については、近年、遺跡発掘や古文書の解読などで、新しい知見が多く出ています。どの学説が正しいかを決定することが難しかったら、両論併記して、歴史の足跡を学ぶのが真の学習です。中学生には可能な作業であります。少なくとも検定不合格にすることなく、選択、閲覧の機会は設けるべきです。
- 保健体育  
性教育の分野で「異性」という表現だけでなく、+αとして「特定の人」などと表現している会社があり、そちらの方が良いのではないかと感じた。また、表紙のパッと目を引く色になっている Gakken が良いのではないかと思う。
- 性に関する記述には教科書によって大きな差があるので、くれぐれも慎重に採択していただきたい。(個人的には、性自認や LGBTQ+ など過度に尊重を認めようとする“多様性”は中学生を混乱させ問題ありと考えます。)
- 今、日本政府が施行している政策は、日本が憎い!!と思うような政策ばかりで、これには、高学歴だが愛国心のない自分さえよければ金持ちがえらいと感ちがいしている大人達の多いこと。これは、今の教育に問題があると来訪しました。何故ならコロナワクチン接種後 500 人以上の死亡者を出しても未だ推進している政府、今は情報戦です。通州事件の書いてある書籍は自由社のみ、私はこの本を子や孫に読ませたい。
- 教科書の QR コード等デジタルコンテンツを見られるように専用の(インターネットにつなげられる)タブレット等があるとよい。教科書、教育課程が変わるときは、特に販売前のものは外に出せないと思うので。デジタル教科書と紙の教科書を比較しながら見られるとよい。静かな空間で(とてもきれい)集中して教科書を見ることができました。
- 美術の教科書に、今流行のアニメや漫画が掲載されていることに驚きました。「ジョジョの奇妙な冒険」が好きなので、今の生徒がうらやましいです。) 国語の教科書から、私は近代文学が好きになったので、そういった作品をメインで取り上げている教科書がいいと思いました。「中学国語」の夏目漱石や芥川龍之介など、作者紹介を詳しく取り扱っているのがいいと思います。
- いろいろ工夫されていて楽しく拝見しました。
- ありがとうございました。今後の教育活動に還元していきたいと思います。
- いつも丁寧にご対応いただきありがとうございます。
- 令和書籍、育鵬社、自由社の教科書で学ぶことは大きな偏った考えを受け取ることにな

るので採用すべきではない。

- ・令和7年度の採択に向けて星本を見に来ました。とても参考になりました。ありがとうございました。

- ・中学校の社会科（歴史・公民）の新供給本をチェックした。区教育委員会の採択（資料）に不満がある。教育指導要領とその目標に沿った審議をしてもらいたい。

- ・歴史教科書

東京書籍：とても解りやすい。子供向け。

学び舎：戦争色が多い。ところどころに沖縄戦が盛り込まれている。タイトルが「人間の歴史」であるのに、1ページ目から沖縄戦であることが不思議に思う。

令和書籍：日本の始まりである古事記と日本書紀をきちんと織り交ぜていて解りやすい。鎖国を解いた日本がその後、どのように諸外国と外交をしていくか、時系列にならべて解説しているので、先生も生徒さんに説明しやすいのではないのでしょうか。

山川・自由社：中身は私が中学生の時に使用していたような教科書。カラーが豊富だが、おもしろみのない内容、すぐにあきてしまう。

帝国書院・その他：大人が暇つぶしに読むのに丁度よい。

沖縄の大学で社会学を専攻していましたが、中立的な視点で見ても令和書籍が秀逸だと思いました。日本人が日本の歴史を知ることは当然の権利であり、そこには光と闇が必ず存在しますが、その二極性をきちんととらえ、史実と向き合っている教科書だと思います。私が教師なら、この教科書を使用したいと思いました。

- ・歴史

×学び舎：地下道を掘って戦う八路軍 P225、独立マンセー P202、反日という語がぴったりの最悪の偏向書籍。

◎自由社

- ・初回、来場した際、保護者の意見は採用の参考にあまりしていただけないと言われました。他の区を周り、区民に開かれた感じがありました。文京区も是非区民の声に耳を傾けていただきたいと思います。長くなりますので、別紙で作成しております。

- ・比較的まともな東京書籍にも「慰安婦」が一言もありません。正しい歴史の修得の妨げになります。世界を基準にするべき。帝国書院の歴史、貧しい農村の少女の身売り記載は good。慰安婦はなし。扱いは一様ではなかった記載は good。教育出版の歴史は沖縄の集団自決の記載は good！慰安婦なしは Bad。水木しげる、丸木位里の記載は good。日本文教出版歴史は可もなく不可もなく。公民はダメ×××。

- ・国史という名の中学校歴史教科書が文科省の検定を通ったというので、見に来ました。すでに自由社、育鵬社と歴史修正主義の教科書が2社もあるのに令和書籍の国史は想像を超える皇国史観の教科書だった。このような教科書を検定合格させた文科省に怒りを覚える。

国史4ページで近代国家とは国民主権うんぬんとうたい、明治以降の日本は近代国家であると書きながら、多くのページを割いて書かれているのは歴代の天皇のおとぎ話のような詳しい記述であり、国民の姿はほとんどでてこない。

国史だけでなく自由社、育鵬社もそうだが、明治以降の戦争について、どれを読んでもケムに巻かれたようでとても理解は深まらない。戦争するのが当然で国民は従うしかないのか。あれほどの被害を他国や自国民に与えたというのに、その実態はぼやかしている。

他社を読んでもと多少戦争の実態に迫ることができる。

戦争に反対した人がいたことにホッとする。自国のリーダーが自分たち庶民を苦しめる道に進もうとしていたら、反対するのが自然だと思う。戦争に負けてようやく到達した国民主権、基本的人権の尊重ではないか。それを獲得するために苦勞した個人をたくさん載せてほしい。学び舎が一番それがあって良いと思った。国史のうしろにある政權担当者の一覧なんか知らないから。

令和書籍、育鵬社、自由社の教科書は教師生徒に害を与えると思う。絶対に採択しないでください。

各学校で日々生徒と接し授業をしている先生方が一番教科書について意見を持っていると思う。先生方の意見を尊重して採択を行ってください。教師ではない教育委員が教育的でない見地から決めることはやめてください。

- 育鵬社の歴史は特攻隊の美化はダメ、戦争の美化はダメ。日本の加害と愚行をありのままに伝える。慰安婦記載は禁止されているのですね。お得意の隠蔽ですね。自由社も戦争美化でダメ絶対。

歴史、公民は東京書籍、帝国書院あたりがブナンです。育鵬社、自由社は反対します。